

集団乳がん検診（エコー検査）の留意事項について

R7年度版

しこりや乳頭分泌等 自覚症状のある方	気になる症状がある場合には、検診ではなく、すぐに医療機関を受診してください。
乳腺疾患で医療機関に通院中 または経過観察中の方	医療機関を受診してください。
授乳中の方	検査直前に絞ってください。検査当日は、授乳中である旨をお申し出ください。
乳がんの既往歴のある方	【10年未満の方】原則、医療機関を受診してください。主治医から検診の許可があった方は可能です。 【10年以上の方】医療機関にてマンモグラフィ検査と超音波検査の両方を受診することが望ましい ので、なるべく医療機関を受診してください。
乳房再建術を受けた方	再建術をしていない側は検査可能です。
豊胸術※を受けた方	挿入物は画像の正確な判定が困難になりますので、受診できません。
豊胸術※を受け、現在は挿入物を除 去している方	【抜去後1年未満】術後1年未満は、受診できません。 【抜去後1年以上】挿入物が乳房内に残っていた場合は乳房全体を写し出すことが難しいため、 集団検診はおすすめしません。
体重135kg以上の方	検査機器の安全構造上、受診できません。
エコーゼリーでアレルギーを 起こしたことがある方	医療機関を受診してください。

※豊胸術：シリコンバック、生理食塩水バック、脂肪注入、ヒアルロン酸注入など